

総合分析

試験区分 一般（前期）

制限時間 90分 大問数 全4問

合格に要する能力（5段階）



合格に要する能力（5段階）

| | | |
|-----|-----|---------------|
| 計算力 | 2.9 | 高度な計算をやり遂げる力 |
| 解析力 | 3.1 | 問題文を正しく読み取る力 |
| 知識力 | 3.5 | 解くことに必要な知識の量 |
| 初手力 | 3.3 | 初手の難しさ |
| 見極力 | 3.7 | 解きやすい問題を選択する力 |

特記事項 特になし

出題分野

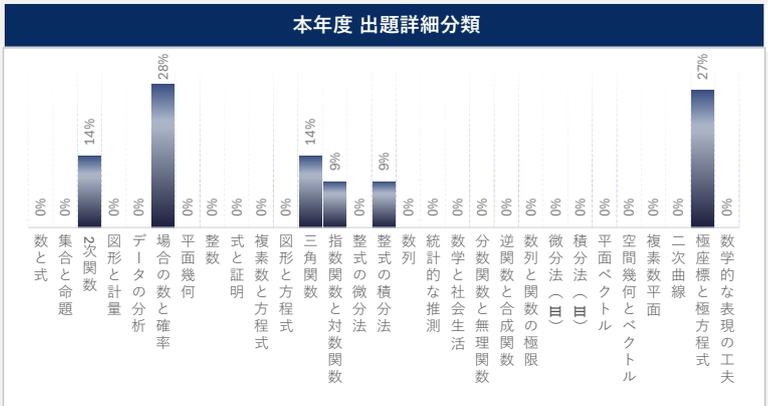
| | |
|--------|-----|
| 数学 I | 14% |
| 数学 A | 28% |
| 数学 II | 32% |
| 数学 B | 0% |
| 数学 III | 0% |
| 数学 C | 27% |

本年度 解答形式

| | |
|--------|-----|
| 答えのみ記述 | 44% |
|--------|-----|

本年度出題テーマ一覧

| | |
|-----|----------------|
| 第1問 | 累乗根の定義と指数法則 |
| 第2問 | 同じものを含む順列 |
| 第3問 | 三角関数と直線の共有点の個数 |
| 第4問 | 極方程式 |



| 特殊問題の有無 | 記述あり | 証明あり |
|---------|--------|------|
| 統計なし | 数IIIあり | 長文なし |

総合評価

| | | | | | |
|----|-----|--------------------|----|-----------------|-----|
| 難度 | 3.3 | 最難を5とする問題自体の難度 | 標準 | 一次合格に必要な正答率（予想） | 71% |
| 分量 | 88分 | 完答に要する時間（制限時間は90分） | 標準 | 高い正答率を要する | |

| | |
|-----------------|---|
| 入試の特徴と対策 | <ul style="list-style-type: none"> ▶ 少ない単元の知識で解けるものが多い。単元ごとに公式を確認しておこう。 ▶ 代数的な問題の比重が高い。日ごろから答えを出し切る訓練が必要である。 |
| 入試から見る大学が求める学生像 | <p>累乗根の定義など、大多数の受験生が「気にせずに使っている事実」と思っているものを問うたことは非常に大きいと思われる。今後の学習の指針になる可能性もある。</p> <p>ただ単に問題を解く力をつけるのではなく「数学」の勉強をしている学生を求めていると考えられる。</p> |